

世界に誇る環境主都まつえ～脱炭素社会(カーボンニュートラル)の実現を～

令和8年3月

第40号

まつえ環境市民会議

「まつえ環境市民会議」は、市民・事業者・行政が協力して身近な環境活動を実践するため、平成19年2月に設立された市民組織です。

まつえ環境市民会議4つの活動テーマ

自然環境の保全

- ✓ 水質保全
- ✓ 里山保全
- ✓ 自然とのふれあい
- ✓ 生物多様性の確保

ごみの減量

- ✓ 清掃活動
- ✓ ごみの減量・分別
- ✓ 食品ロス削減
- ✓ 脱プラスチック

地球温暖化防止

- ✓ 二酸化炭素の排出抑制・吸収促進
- ✓ 省エネ・再生可能エネルギーの推進

環境教育の推進

- ✓ 環境情報の提供
- ✓ 歴史・文化的な資源を活用したイベント・学習会の開催

ご存じですか？

まつえ水素活用協議会

「松江市における地域特性を踏まえた水素利活用の検討について」

2025.3 設立総会



松江市は2020年12月に「ゼロカーボンシティ」を表明し、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロとすることを目標に定め、各種取り組みを進めています。その一つとして、脱炭素社会の実現に向けた「キーテクノロジー」として期待される「水素」に着目し、昨年3月に「まつえ水素活用協議会」を設立して、地域特性を踏まえた水素サプライチェーン「松江市モデル」の構築を目指し、実効性のある水素の利活用に向けた検討を開始しています。この協議会は、水素に携わる又は関心のある市内外26の企業・団体が構成され、松江市長を会長とし、当会議の佐藤代表が副会長の一人として参加しています。昨年12月に開催された第2回協議会及び意見交換会については、次頁をご覧ください。また、松江市内における水素利活用に関する調査及び検討業務を専門のコンサルタント会社に委託し、年度末には具体的な報告が出される予定であり、今後紹介したいと考えています。

「グリーンカーテン」フォトコンテスト2025

最優秀賞作品



自宅のフェンス全体にツルを伸ばしたアサガオのグリーンカーテンに、兄弟で仲良く水やりをする姿がイキイキと写し出された田北淳二様の作品が最優秀賞となりました。

令和7年11月にふれあい広場（黒田町）で開催された「まつえファーマーズマーケット」において表彰式（最優秀賞1点、優秀賞3点、入選4点）を行い、その作品パネルをゴーヤ苗配布の拠点となっている各公民館において巡回展示中です。他の作品も含め是非ご覧になってください。

（公民館の展示予定はホームページでご確認ください）

会員募集中



マツエコチカキ

環境問題について、一緒に考え活動してみませんか

会員拡大にご協力ください

申し込みは

〈事務局〉TEL.25-0881まで
申込書はまつえ環境市民会議ホームページからダウンロードできます。



年会費

個人会員1,000円/1口
団体会員2,000円/1口
法人会員3,000円/1口

振込先

山陰合同銀行松江市役所支店
(普通) 3608893
まつえ環境市民会議

「まつえ環境市民会議」は、みなさんの年会費で運営されます。

まつえ環境市民会議の活動に参加してポイントシールを集めよう!!

- 活動参加カードは、今後活動参加される際にお渡します。
- 活動参加1回につきポイントシール1枚を配布しますので、カードに貼ってください。
- カードはシール5枚まで貼れ、カード1枚毎にマスクottキャラクターを使った賞品を差し上げます。



まつえ環境市民会議 法人・団体会員の 環境貢献活動のご紹介 06

エコライフサポーターズ松江地区様

地域の地球温暖化の現状や地球温暖化対策に関する知識の普及などを図るため、知事の委嘱により、松江地区では9名、県内では39名の推進員が活動しています。
(11期時点)

- 脱炭素等に取り組む地域住民のグループによる生活に密着した活動の企画、実施、支援
- 普及啓発活動のための「脱炭素チャレンジ集」等広報資材の製作、配布
→「しまね脱炭素チャレンジ集」は、令和元年より県内各地を5年間かけて取材し知事報告
- 次世代教育として、幼保園でのミニエコ講座、小学校でのチャレンジブック授業
→「しまねゼロカーボンチャレンジブック」により冬休み前後2回授業し、それぞれのエコライフチェックにより、診断書を配布
- 島根県や松江市、エコサポしまねの活動への協力
→地球温暖化が一般化していない時から活動を始め、現在では「低炭素」から国を挙げての「脱炭素」となりました。まつえ環境市民会議では「ゴーヤ」「エコドライブ」「省エネ」「地球温暖化防止」についての企画提案をし、今では同会議の活動として取り組んでもらって市民へ広く啓発ができています。



まつえ環境 フェスティバル 2025

今日からできる
エコアクション

9月28日（日）市役所テラスで、新松江市合併20周年記念としてまつえ環境フェスティバル2025を開催しました。当日は天候にも恵まれ、ファーマーズマーケットの同時開催、生活環境保全功労者表彰、環境関係の取り組み紹介・パネル展示、大人も子どもも楽しめる各種ワークショップやセミナーなど、約800名の参加者で賑わいました。今回は特にフードライブやふくふく交換会、ふるきものやなど「リユース」に力を入れた取り組みが多く行なわれました。フードライブに寄せられた食品は社会福祉協議会へ寄贈しました。



多くの人で賑わう会場



ワークショップやセミナー 子ども達も楽しめる企画が盛りだくさん



最近の活動から

令和7年7月～12月

令和7年7月31日(木)

環境について楽しく学ぶ親子体験教室
「リサイクルプラザ見学と科学実験教室」



令和7年8月30日(土)

海ごみゼロ大作戦と環境学習会(島根町野波海岸)



令和7年9月13日(土)

海岸漂着ごみ回収(古浦海岸)～地元団体「はまひるがお」と共催



令和7年10月25日(土)

松江城探検ウォークラリー(国宝松江城から学ぶ環境学習会①)



令和7年11月1日(土)・12月13日(土)

楽山公園竹林整備・遊歩道整備



令和7年11月8日(土)(まつえファーマーズマーケットにて表彰式)

「グリーンカーテン」フォトコンテスト表彰



令和7年12月20日(土)

デコ活・食品ロス削減の街頭啓発活動
(イオン松江店)



令和7年12月21日(日)

電動堀川遊覧船エコツアー
(国宝松江城から学ぶ環境学習会②)



編集
後記

●東日本大震災以降、太陽光発電を中心とした再生可能エネルギーの導入が加速してきましたが、一方で課題も指摘され、

2050年のゼロカーボンに向けていろいろな選択肢の一つとして水素を検討するもので、まずは多くの人に知ってもらうことが重要であり、引き続き情報提供していきたいと考えています。

●今年5月市役所新庁舎完成により、市民会議を含む環境センターが本庁舎(西棟3階)へ移転します。

